

## ⑥ 変わりゆく川向地区

2022年6月15日(水) Tsuda

ルート：仲町台駅(9:30)→折本町農専地区→真照寺(10:15)→早苗地蔵→淡島神社→IKEA(トイ休憩)10:40→  
港北ICの横→(11:00)DPL 新横浜(Daiwa 倉庫)見学→IKEAの前で解散(バスで仲町台駅または新羽駅へ)  
・中川駅 9:20~9:27 仲町台駅  
Daiwa ハウス工業 (11時に正門、その後6Fのカフェテリアにて説明、約30分の予定) ご担当 070-1312-9501



仲町台駅から南に、幹線道路(新横浜元石川線)を越え 階段を上がると折本農業専用地区、富士山や丹沢が畑の先に見えます。畑を横切り、切通しを南に下ると大熊川沿いのバス通り(旧道)にでます。近郊農村の風景が広がり、折本洋蘭園などがあります。堰上橋を渡ると「堂ヶ坂の切り通し」です。右手の坂の上には「真照寺」、左手には「早苗地蔵」があります。陸橋を越えて淡島神社の裏側の急坂を下ります。

IKEA(トイ休憩)の前を通り、第三京浜入口交差点から 住宅展示場の前を過ぎ、川向地区 DPL 新横浜 I :大和ハウスの物流倉庫を見学します。見学後 IKEAの前まで戻り 解散します。 帰路はバスで仲町台駅または新羽駅に。

今回のコースは、割りと良く知られているコースです。

・2016年5月25日 「⑥仲町台から大熊川・鶴見川の堤を歩く」でも歩いていました。

・都筑区水と緑の散策マップ「Mコース:折本農地からの展望と江川せせらぎ緑道」も参考になります。



仲町台駅 何故か飲食店が多いです



折本農業専用地域  
先の林の中には、ローム層の  
地層が見える切通しがあり



折本の洋ラン園のハウス



「堂ヶ坂の切通し」の今  
昭和9年に道路となり、用水は地下水路に



真照寺



**真照寺**(真宗大谷派)1563年開基

「大いなる田舎」「赤城の子守唄」「人生劇場」「六甲おろし」などの作詞でこの地を愛した詩人佐藤惣之助や歌人大野林火等の残した句碑詩碑が境内にあります。南側の畑から寺の白壁を見る風景は趣があります



**早苗地蔵**

(堂ヶ坂の切り通しの上にあります)

折本地区に用水を引くために切通しを作った、了信という僧とその娘を祀っている。京都からの旅の僧、了信は農民の困窮を救おうと、切通しを堀続けたが土砂崩れにより亡くなってしまいます。

苦難の末、用水路は1539年(戦国時代、天文年間)に完成する。村人たちは感謝の気持ちで、1662年に了信の地蔵、1682年には娘つがの地蔵を祀りました。以後、豊作を願って早苗をお供えたことから「早苗地蔵」と呼ばれるようになりました。

### 第3京浜 港北インター

昭和40年、田んぼの中に第三京浜高速道路が出現！ 第3京浜港北IC 1965年12月開業



2017年3月7号横浜北線(港北JCT-生麦JCT)、2020年3月7号横浜北西線(横浜青葉-港北JCT)



DPL 新横浜 | 川向町 41  
2022年3月竣工

大和ハウス 物流倉庫  
DPL(ディー・プロジェクト・システム) マルチテナント型物流施設

敷地 40,490 m<sup>2</sup> (12,248 坪)  
延床 101,134m<sup>2</sup> (30,593 坪)  
構造 PCA・PC 構造 6 層

主に「イトヨカドネット  
スーパー 新横浜センター」  
2023年操業開始予定

奥に2号棟が建設中  
2023年竣工予定